

# LESSON4

## SEO外部対策編



内部対策の時代といっても「外部対策」は無視できない。SEO 対策に「即効性」を求めるならやはり「被リンク」でしょう。リンクスパム時代に捧げる「正しい被リンク」の知識。

弊社は内部対策推奨企業です。正直外部対策に関しての項目はどうか悩みましたが、リスクを承知で SEO 対策に「即効性」を求める方々のために「安全なリンク」の見極め方について記述することにします。

「内部対策推奨企業」としては外部施策をされる方にどうしてもご理解いただきたい点を記述します。

現在 Google では世界に 30000 人近い「グーグルサーチクオリティチーム」が存在すると伝えられています。彼らは日々、健全なサイト運営の方法を発信したり、スパムサイトを探し警告を与えています。特に「被リンク」による SEO 過剰対策者への警告は厳しく、一度警告を受ければ最低でも3ヶ月は圏外へ飛ばされてしまいます。しかも順位が戻ったとしても元の順位にはなりません。例えば1ページ目にあったサイトがなら3ページ目に復帰すればいいほうでしょう。さらにその順位に戻すために相当な労力が必要です。警告に真摯に対応し、自らの「被リンク」をクリーニングして何度も審査に臨まなければなりません。審査は何度で設けられますが過去のデータからも警告解除されるまでに最短でも3ヶ月かかっています。数千数万のリンクからスパムリンクを見極め、外すのは大変な作業です。

勿論これは、ご自分でサイト運営している人の話です。運悪く悪徳 SEO 業者に出会ってしまった人は「脱リンク」に応じてもらえないケースや「脱リンク」に高額の請求を受けるケースも報告されています。このようなリスクがあるのが「被リンク SEO 対策」だにご理解ください。それでもなお、「被リンク SEO」にチャレンジされる方へ…できるだけ安全に警告を受けない賢い被リンクの方法を記述します。

既に「被リンク」で警告を受けている方も…これから始められる方もどうぞ参考にしてください。

### まずは Google ウェブマスターツールに登録しよう。

もしウェブマスターツールに登録していない方がいれば、まずは Google アカウントの取得をしましょう。取得の方法は「グーグルアカウント取得」で検索すればゴロゴロと出てきます。

グーグルアカウントの取得が完了しましたら「ウェブマスターツール 登録」をしましょう。

登録方法は「ウェブマスターツール 登録」で検索して下さい。

なぜウェブマスターツールへの登録を推奨するかと言うと「ウェブマスターツール」は貴方のサイト運営の様々な不備を教えてくれるツールだからです。つまりは貴方のサイトのかかりつけのお医者さんなのです。当然、スパムリンクがあれば警告が来ます。警告を真摯に受け止め改善をすれば被害を最小限で食い止めることが可能です。ただし Google はどのサイトがスパムなのかは教えてくれません。これは「意地悪」ではなく訴訟大国アメリカの方針で特定のサイトがスパムだと言う発言は名誉毀損に該当する可能性があるので「サーチクオリティチーム」の人と仲良くなっても決して教えてもらえません。ただし何度も審査をしてるうちに「ヒント」をくれる場合もあります。Google は過剰 SEO 対策を取り締まっていると言うよりは誠実なサイト運営者に対しては前向きに対応してくれるようです。もし Google から警告が来た場合は誠意を持って対応しましょう。